

第9回 古代ギリシアの文化

1 ギリシアの文化

- ・ポリス市民であるギリシア人は、自由で人間的、合理的な文化を生み出した。
- ・ギリシアでは奴隷が労働を、女性が家事を受け持ったため、男は暇だった。
→昼間から（ ）に集まって、いろいろなことを議論していた。
- ・宗教は多神教で、ゼウスを主神とする（ ）を信仰していた。

<

>



タレス
ピラミッドの高さをほぼ正確に測ったことで知られる。イオニアのミレトス出身。

- () …万物の根源を（ ）とした。
記録に残る最古の哲学者。本職は天文学者である。
- () …万物の根源を（ ）とした。
「 」の言葉で有名。
- () …万物の根源を（ ）とした。
「ピタゴラスの定理」を発見したとされる。
- () …万物の根源を（ ）とした。

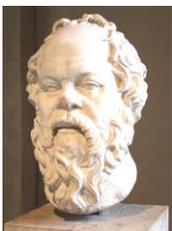
<

>

- () … 「 」と述べ、真理の主観性を説いた。

<アテネ哲学>

- () …人々と対話（問答）することにより、「 」を自覚させ、知徳合一や絶対的な真理の存在を主張した。
- () …ソクラテスの弟子で、「 」を説いた。
著書『 』で、選ばれた少数の有徳者による哲人政治を説き、民主政を批判した。
アカデメイアという学校を作った。
- () …プラトンの弟子で、諸学問を体系化した。著書『政治学』。
イスラームや中世ヨーロッパの学問に大きな影響を与えた。



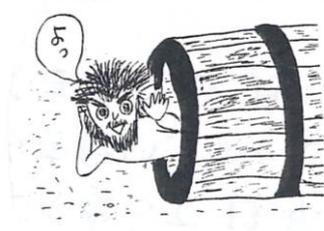
ソクラテス

「お前は世界で一番頭がいい」なんていう神のお告げを受けたところから、彼の哲学人生は始まった。死刑判決を受け、獄中で自殺した。



プラトンとアリストテレス

ラファエロ作の「アテネの学堂」より。プラトン(左)のモデルは、レオナルド=ダ=ヴィンチらしい。手に注目。この二人のすぐ前に、ディオゲネスが描かれている。



ディオゲネス

- ・変人ぞろいで知られる古代ギリシアの哲学者の中でも、極めつけの自由人が、（ ）である。
- ・彼は権力や物質的な欲望には一切興味がなく、素っ裸のまま樽に住み、財産と呼べるものは何ひとつ持っていなかった。



2 ギリシア文学と建築

<文学・演劇>

- () …前8世紀頃に活動したとされ、トロイア戦争を題材にした叙事詩である『』、『』を書いた。
- () …『』や『』を書いた。
- () …史上初の女性詩人で、恋心に燃える女性の心情を歌った。
- ピンダロス …オリンピア競技の優勝者を称える詩を残した。



映画『トロイ』

ホメロスの『イリアス』を原作とする。英雄アキレウスを、ブラッド=ピットが演じた。かなり原作と違うところもあるが、迫力はさすが。



ヘシオドス

『労働と日々』の一部は、世界最古の農時暦といわれる。『神統記』は、ヘシオドス最初の作品と言われ、世界の成り立ちや神々の戦いを叙情詩にしたもの。



サッフォー

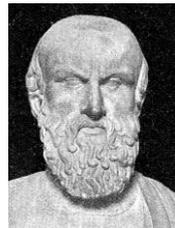
レスボス島に住む女性詩人。少女を集めて、情熱的で、エロティックな愛の詩をつくった。後にキリスト教が広まると、退廃的だとされ批判された。

- () …三大悲劇詩人。代表作『』など。
- () …三大悲劇詩人。代表作『メデイア』など。
- () …三大悲劇詩人。代表作『』など。
- () …アテネの喜劇作家。『』や『女の議会』など、社会や人物を痛烈に風刺する作品を残した。



円形劇場

演劇は、ポリス市民にとって、大きな娯楽であった。ギリシア時代の円形劇場は、各地に残されている。いまだに現役で使われている劇場も数多くある。



アイスキュロス

マラトンの戦いやサラミスの海戦に参加している『縛られたプロメテウス』も代表作として知られる。しかし死に方があわれすぎる。

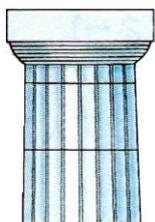


アリストファネス

生涯については、あまり詳しくはわかっていない。『女の平和』の設定には、現在でも斬新さを感じる。よく間違える人がいるが、彼自身は男である。

<歴史学・その他>

- () … () を題材にして『』を書いた。物語的に歴史を叙述している。
- () … () を題材にして『歴史』を書いた。批判的、教訓的な姿勢で歴史を叙述している。
- () …「医学の父」とされるが、その生涯は謎に包まれている。
- () …アテネの彫刻家で () 造営を監督した。
→神殿に「」を製作したが現存していない。
- プラクシテレス …アテネの彫刻家で「ヘルメス像」などを作った。



ドーリア式



イオニア式



コリント式



パルテノン神殿

アテネのアクロポリスにそびえ立つ。第3回ペルシア戦争で破壊されたが、ペリクレスの企画によって建設された。荘厳なドーリア式の神殿である。